

## 平成 16 年度第 2 回函館市戸井地域審議会議事録（要点）

1 日 時	平成 17 年 3 月 31 日（木）13：30～14：50
2 場 所	函館市戸井支所第 3 会議室
3 出席者	山路榮委員，館山澄子委員，吉田悦也委員，尾関忠義委員，菊地真由美委員，植野範子委員，吉田恵美子委員，木村信委員，宇美健次郎委員，古田清一委員，佐藤孝昌委員，加藤千州雄委員，布施求委員 （事務局） 戸井支所・・・吉澤戸井支所長，松田戸井副支所長，佐藤地域振興課長，林地域振興課参事，松澤地域振興課主査 函館市企画部・・・佐藤地域振興課長，池田地域振興課主事
4 議 事	
佐藤(博)課長 尾関会長	ただいまから平成 16 年度第 2 回函館市戸井地域審議会を開催致します。 挨拶要点 本日の協議内容は，合併建設計画に関わる 17 年度事業の説明が主であり委員の皆さんと協議したい。
吉澤支所長	挨拶要点 平成 17 年度予算は，合併後初めての本格的予算であり先日議決された。厳しい財政状況の中で，満額に近い予算確保が図れたと思っている。4 地域に配慮を頂いたと思っている。建設計画は，地域振興に関わる大変重要なものであり，変更する場合も地域審議会の委員の皆様の見解を頂くことになる。本日は，17 年度事業について説明したい。また，合併して 4 ヶ月が経過したが意見を頂きたい。今日の財政状況をみるとこれからの予算確保は，大変厳しいものになると考えている，一層のご理解ご支援をお願いしたい。
佐藤(博)課長 尾関会長	地域振興室職員紹介 審議会の設置に関する規定により，過半数の出席要件を満たしているため会議を始める旨告げ 議題第 1 号平成 17 年度事業を協議することとする。
林参事	平成 17 年事業計画一覧 説明
木村委員	平成 17 年度防火水槽 1 基の設置場所等を問う。
林参事	釜谷地区の公営住宅付近に 1 基設置する計画である旨説明する。
木村委員	消防器具置場の改築計画の有無について伺う。
林参事	分団庫の倉庫とポンプ自動車の整備事業は，次年度以降の要望で計上されている旨説明する。

木村委員 林参事	設置要望等の仕方について伺う。 地域審議会で陳情するという事にはならない。本部に提出されている計画書により予算要求がなされていく旨を説明する。
館山委員	民間バス事業者等の補助について、旧市民への半額補助等は支所住民には適応されないか問う。
佐藤(洋)課長	資料にある補助金については、戸井地域を除く恵山・楯法華・南茅部地域が函館バス(株)に補助している金額でありこれが計上されている旨説明する。また、質問の交通料金助成は、先般の市議会でも話題となり、現時点では、旧函館エリアのみが対象であり4地域への拡大は、早期に検討し方針を決めることになっている旨説明する。
木村委員 佐藤(洋)課長	その可能性について問う。 地域振興室としても、4地域早めに一体感を作るべきであるという声があることから内部的にも検討しているが、戸井地域審議会の意向が強いということで、早期に検討結果を出すように要請したい旨説明する。
木村委員	市長が言う合併してよかったなということは、まず、その辺から出れば良いと期待していたが、差別待遇を受けている感じがする旨説明する。
吉澤支所長	今年度は、各地域の乗車調査から始めその後検討する予定である旨説明するとともに、一体感の醸成についても検討していることに理解してほしい旨説明する。
山路委員	公営住宅の整備場所について問うとともに、整備途中地の国道等への泥跳ねの現状について説明しその処理について問う。
吉澤支所長	公営住宅の整備(舗装含む)について説明するとともに建設予定地での泥跳ねについては、工事段階で対応を検討する旨説明する。
木村委員 吉澤支所長	津波等における高台への避難段階の設置について問う。 防災計画の見直しが市議会で議論となり、早急に防災計画の策定と災害時の体制づくりを確立したい旨説明する。また、治山事業実施時に設置する管理用道路を、津波時の避難道路として使えるよう努めていきたい旨説明する。
木村委員	治山事業により設置された釜谷運賀川沢の段階に防犯灯が必要であると考えるが可能か問う。
吉澤支所長	予算の関係上すぐ設置可能かどうか解らないが、町会を通じて申し込み頂きたい旨説明する。
木村委員	予算可決後の審議会では言いづらい。早くて翌年という扱いである。防災関係については、少しでも早くできることを望む。何かの予算を削ってでもこちらに回すということもありえないか問う。
尾関会長	津波時の避難について小安町会総会で話題となり、治山事業で設置する

	管理用道路を調べたが、付近の住民にしか知られていないのが実態であり、今後、町会としても周知する必要がある旨議論された旨説明する。
尾関会長	他に意見がないため「平成 17 年度当地区で実施される国および道事業について」の報告をお願いする。
吉澤支所長	平成 17 年度国・道実施予定事業 説明
尾関会長	質疑なく、議題 2 地域振興全般に関する意見交換をする旨告げる。合併から 4 ヶ月が経過した印象や気付いた点、あるいは、住民サービスなどの疑問について拝聴したい旨説明する。
木村委員	「屋号」で通じていた救急要請が、「番地・氏名」での要請に変更された。「何丁目何番地」等住居表示等の必要性を感じ、整備を希望する。
吉澤支所長	全地域に関わる話であるため地域審議会の意見として消防の方へ要望しておく旨説明する。
尾関会長	他に、合併して不便になったことはないか問う。
木村委員	不便は感じていないがバス代金半額助成に期待していただけに外れた。差別を感じる。
山路委員	不便を感じているのは高齢者である。出張所の廃止が小安老人クラブで話題となった。1 ヶ月に 1 回でも出張所を開いてほしい。戸井支所まで来るのは大変だ。銭亀支所に行くことにも抵抗感がある。何か良い方法はないか。
尾関会長	できるかどうかかわからないが、職員に来てもらうというのはどうですか。
山路委員	個人の用事に対して市の職員が、こま使いのように用足しに歩く、また、そういうニーズをどう捉えていくのかとなれば簡単ではないと考える。
尾関会長	商工会では、財源確保のため自治体の受託事業や老人世帯の給食、それに付随した事業、今、山路委員が言った類いの受託などが話題となった旨を説明する。
吉澤支所長	合併しなければもっと厳しい選択をしなければならなかった。市長が言う市民と行政の協働、市民と行政と一緒に考えながら良い方向を見出して行くことが一番良いと考える。審議会の意見は本所へ伝えるが、旧地域のことは自分たちがやっていくという意欲がなかったら益々寂れると思う。皆さんから色々な良い提言・意見を述べてもらいながら地域の振興を図っていきたいと考えている旨説明する。
木村委員	市町は非常に水産関係に力を入れているようだが、計画にあるガゴメ事業や繁殖事業は町から要求した金額か、要求しないで予算化された金額か問う。
吉澤支所長	市長自らが 4 地域は漁業の町であり、特にガゴメについては、癌の抑制効果による付加価値問題や 4 地域周辺でしか採れないということから地域

木村委員	<p>振興を図る上でどうかということで、漁協と協議を行い計画的に実施することになった。また、地域によっては、試験的にやっていきたいという所もある旨説明する。市長は、積極的に漁業の振興に力を入れたいと言っている。今後もそのような方向で進むものと考えている。しかし、全体的な予算問題も踏まえ、皆さんのご意見も頂き審議したいと考えている旨説明する。</p>
尾関会長	<p>その面では感謝するところであるが、ウニの移植事業は、合併以前の戸井町では組合と町が一定の割合で負担しながら実施してきたが、恵山では全額町が負担し組合の負担がなかったと聞く。戸井町漁協の経営も決して楽ではない。確かな情報ではないが、恵山では今まで同様全額市が負担すると聞く。この資料では市と漁協双方の負担となっているが実際はどうか問う。</p>
林参事	<p>ウニを採るのにどうして市が助成しなければならないかと問われたことがある。答えに困り、水揚げが増えると市に税金が入るのではないかと答えたが、地域には、今みたいに何%組合負担かという問題ではなく、色々疑問を持っている方がいる旨説明する。</p>
館山委員	<p>他地域で移植事業を実施することから戸井地域でも平成17年度から実施されることになった。17年度行う事業は、全て漁組と市が2分の1の負担で実施すると聞いている。恵山地域においても同様の負担であると思われる旨説明する。</p>
吉澤支所長	<p>施設の名称変更に伴い防災マップの見直しや避難訓練の実施を提案する。防災の関係については、合併に関連して、全地域で見直しをすることから始めている。合併前は、防災訓練や地域担当職員の配置、高齢者や独居老人など弱者対策として消防や福祉・町会等と連携を取りながら実施してきた。常日頃の訓練が大事だと考えている。現在、市総務部に参事制度を設け各地域の防災を網羅するという体制になった。函館市になっても今まで以上にやっていく必要があると感じている旨説明する。</p>
館山委員	<p>事業所の汲み取り料金は上がったようだが、個人の水道料・汲み取り料金は随分安くなり良かった旨説明する。</p>
尾関会長	<p>これらの意見が支所を通じて市政に生かされることを期待する。続き、函館市地域振興基金について報告することとする。</p>
林参事	<p>函館市地域振興基金について 説明        質疑なし        資料配付・・・主要3ヶ年計画・過疎計画本編と参考資料・市勢要覧資料編修正版・各会計予算総括表概数・・・配布資料の概要説明        質疑なし</p>
尾関会長	<p>以上をもって第2回会議を終了する。</p>